

Rotary



八尾ロータリークラブ会報

2017
vol.56
No.36

4/8

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



人類に
奉仕する
ロータリー



八尾RCバナーの主旨
「我々のクラブは、老いも若きも
相手を敬愛し、和気あいあい、
楽しいクラブライフを送っている
ことが誇りであります」

国際ロータリー テーマ

**人類に奉仕する
ロータリー**

国際ロータリー 会長 ジョン・ジャーム

八尾ロータリークラブ テーマ

**奉仕への情熱と創意を
積み重ね、品格を高めよう**

会長 山本 昌市

国際ロータリー 第2660地区 テーマ

**The Ideal of Service
ロータリーの根幹精神**

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 松本 進也

第2718回 例会 プログラム

- ▼開会「点鐘」
- ▼ロータリーの目的の唱和
- ▼ロータリーソング
「国歌」「奉仕の理想」
- ▼出席報告
- ▼その他の報告
- ▼会務報告
「会長の時間」「幹事の時間」
- ▼閉会「点鐘」

▼卓話予告

- 4/12 「私を語る」
幡田賀紀・相馬康人 会員
- 4/19 「健康を語る」
川田 隆・西村 衛 会員
- 4/26 松本新太郎 元会長

会長の時間

水と衛生月間

今月は「水と衛生月間」です。なぜ3月かと言うと1993年、国際連合総会で3月22日を「世界水の日」とする事が決議され、国連は加盟国に対して、この日に各国で「水」に関して活動を企画するよう薦めており、それによりロータリーが3月に「水と衛生月間」と定めたそうです。

日本に住む私たちは、蛇口をひねると何時でもきれいな水を手に入れる事が出来ます。

最近では、お金を払って水を買う時代になりました。それは、私達がおいしい水を求めているからで、決して水が不衛生で飲めないから買っているわけではありません。

世界には安全な水を得られない人々が、7億6800万人おられます。全人口の5分の2が衛生的なトイレを使う

事が出来ません。そして水を介して感染する病気は、特に5歳未満の子供の死亡率・罹患率を上げる大きな要因の一つとなっています。

不衛生な習慣は下痢疾患を招き、脱水症状から毎日3000人近くの子供が命を落していると言われていています。子供達にとって「水」は重要な役割を果たしています。

世界中の人々が安全な水を利用し、適切な衛生施設を使えるよう、ロータリアンは、「水と衛生」の重点分野で奉仕活動を行っています。6つの重点分野の中で、ロータリアンが取り組む活動として最も多いものが「水と衛生」の重点分野であります。

世界の中には、何キロも歩いて飲み水をくみにいかなければならないのは、女性や子供達はその役割を担っ

ています。その為に学校に行けず、読み書きや基本的な計算が出来ない子供たちがいます。その為に、大人になってもまともな職業に就く事が出来ず、貧困から逃れる事ができません。このような悪循環も起こるのです。

そして、必ずしも安全な水が手に入るとは限りません。しかし、そんな汚染した水しか手に入らないので、感染症にかかり、命を落とす事もあります。また排せつ物などが井戸や川に流れ出し、衛生に関する知識も十分でない場合もあります。

世界保健機関の推定では、全世界の疾病の10%は水の供給、衛生、水質源管理を改善する事で予防出来るとされています。

人々に安全な水を提供する事は国際ロータリーの目標の一つになっていて、ロータリアンたちは様々な形で、水の問題に取り組んでいます。村や学校に井戸を掘ったり、簡易水道の施設を提供したりしています。

100年以上前にロータリーが行った初期のプロジェクトが、公衆トイレの建設でした。我々ロータリアンは今後も世界各地の地域に根差した活動を行い、全ての人々がきれいな水を飲めるように「水と衛生」改善に取り組んでいかなければならないと思います。

故事に「上善は水のごとし」とあるように、最高の人生のあり方は、水のように生きるという事です。水は自分の存在を主張しないで、低い方へ自然に流れていきます。水の様にしてこそ心穏やかに過ごす事が出来、円満な人間関係を創り上げる事が出来ます。皆さん、一杯の水を飲むときに、私達

は何の心配もしないでおいしい水が飲める幸せをかみしめ、安全な水が手に入らない人々の為に出来る事はないのか、ロータリアンとして今一度考えて見ましょう。

幹事報告

▼4月5日、地区の米山奨学生オリエンテーションが開催されます。菅野・大槻会員が参加されます。

▼4月5日は、この週ロータリーデーにつき、例会はございません。

▼6日に金光八尾高校の入学式が行われます。会長ほかで参加します。

▼8日はIM第4組のロータリーデーが、シェラトン都ホテルで開催されます。

▼8日は理事会をAM11:00から、PM0:30から例会を開催します。

最後のご挨拶

▼米山奨学生・三宅 建 様

本日でいよいよ最後となりました。これまで2年間、八尾RCの皆様にはご支援、サポート、アドバイス、相談などいろいろとお力になっていただき、ありがとうございました。

今後は関西学院で英語の講師として勤務します。米山では学友会に入会しますので、地区大会などでまたお会いする機会もあると思います。

本当にありがとうございました。



その他の報告

▼福田 隆教 会員

31日のテニス、現在10名参加予定で、まだ受け付けております。天候が心配ですが、芝のため水はけは良いので、少雨決行します。

卓 話

「ロータリー雑感」

▼居相 英機 元会長



昨日3月28日は、八尾RCの56回目の創立記念日でした。認証伝達式は6月25日でした。私は12年前の2005-06年度、創立45周年のときに会長を務めました。今年は昨年において、戦略計画委員長に任命されています。

今日は会長経験者の卓話として「戦略計画委員会は何をするのか？」という疑問にお答えできれば幸いです。

今年度のクラブ活動計画書にはまず、RI会長のテーマと方針、第2660地区松本進也ガバナーのテーマと方針、そして八尾RC山本昌市会長のテーマと方針が掲載されています。

そのほか現況報告、入退会者の推移、歴代会長、副会長・幹事一覧、会員年齢構成、組織表、職業分類、会計予算、年間行事予定表、そして各委員会の基本方針と活動計画が掲載されています。

さらに本年度は、これに加えて「八尾RC定款・細則」が収録されていま

す。これは実に画期的なことで、井川会員の功績です。

井川会員は昨年度、RI第2660地区IM第4組のガバナー補佐を務められました。この際、各クラブのクラブ協議会にも訪問し、運営が非常にスムーズに行われているクラブがあるのを実感されました。

その理由は、一つはクラブ活動計画書と定款・細則が一冊にまとめられていること。そしてもう一つは、クラブの中期・長期計画を検討するCLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)に取り組み、戦略計画委員会が実質的に活動していることです。

ガバナー補佐制度のことを、DLP(地区リーダーシップ・プラン)といいます。第2660地区は81クラブが8組のIMに分かれているので、8人のガバナー補佐がいます。

IMとはインターシティ・ミーティング、近隣都市の複数のクラブで実施する都市連合会のことです。なおIMは、2018年度からは8組から6組に再編成されます。

現在のガバナー補佐は、地区行事であるロータリーデーの主催のほか、ガバナー公式訪問の2週間前に各クラブを訪問してクラブ協議会に参加し、活動計画を聞いて指導する、というのが主な仕事です。

ガバナー補佐制度が採用されるまでは、クラブ協議会はガバナー公式訪問と同日に、ガバナーが担当していました。私が初めて委員長を務めたとき、ガバナーから「前年度の計画の丸写しでは、せっかくのロータリーを学ぶチャンスを生かせませんね」と

切り込まれ、恥ずかしい思いをしました。それを機にロータリーへの姿勢や認識、情熱が変わり、今日まで多くを学んできました。

逆にガバナーの立場から見ると、80以上のクラブを前期の半年で訪問し、活動内容をチェックするのは大変な作業です。

クラブ数の増加とともに、ガバナーの激務を軽減するため考えられたのが、DLPです。

地理的にも比較的狭かった2660地区ではDLPの導入が遅かったのですが、RIで義務付けられてようやく導入しました。当時、私は地区のロータリー財団統括会議議長を任命されていました。

補佐制度の導入当初はいろいろと課題もあり、試行錯誤がありました。15年が経過した今では、ガバナー補佐はなくてはならない重要な存在になっています。役割も盛りだくさんになり、エレクト制も採用されています。IM再編にあたっては、混乱のないよう願っています。

ロータリーの組織運営は、単年度制です。これがロータリー活動の長所でもあり、短所でもあります。その短所を埋め合わせするのが、クラブの定款・細則です。クラブをスムーズに運営するために最低限必要な内容が掲載されています。

理事に指名された方は、この機会にぜひチャンスと思って定款・細則をお目通しください。

7月からは菅野会員の会長年度が始まります。1月の国際協議会で発表された次年度のRIテーマは「ロータリー

ー：変化をもたらす」です。ここでGETS(ガバナーエレクト研修セミナー)を受けた次年度ガバナーは、今月に開催された地区のPETS(会長エレクト研修セミナー)で次年度の方針を発表しました。これを元に各クラブの会長は、次年度の方針と活動計画を練ります。

4月には次年度のための地区研修・協議会が開催され、部門ごとに研修セミナーが開かれ、それをクラブに持ち帰って委員会活動に生かします。

戦略委員会については、中長期的にクラブを発展させ、活性化を図り、魅力ある楽しいクラブ運営の方向性を継続的に考える役割が求められています。

会員減少や高齢化などいろいろな切り口が考えられますが、例えば八尾RCの会員平均年齢の推移を調べると、2011年の62.42歳が2016年は61.59歳と、高齢化は進んでおりませんでした。

戦略計画委員会は「常任委員」と「役職委員」からなっています。名誉会員に戸田パストガバナー、常任委員として副委員長に井川会員、委員に松本PG、30周年会長の佐野会員、50周年会長の中西(啓)会員と私、役職委員として直前会長、現会長、副会長、幹事、会長エレクト、会長ミニーです。

また新会員のフォローアワーとして、会長経験者にカウンセラーになっていたいただきました。研修会では講師を務めています。ちなみに4月26日の研修会では、中西(啓)元会長が「社員教育」について、私が「歴史に見る職業

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

奉仕の変遷」についてお話しする予定です。ぜひご出席ください。

また3年に一度開かれるRIの規定審議会について、2016年の審議会の結果で賛同しかねるものもあるので、戦略計画委員会で議論を重ねる必要があると考えています。

ニコニコ箱

▼山本(昌)会長 本日卓話、居相元会長よろしくお願い申し上げます。

▼田中副会長 ようこそ!! 藤田社長!! ごゆっくり、見学して下さい。

▼山陰幹事 中川将会員の喜寿コンペ、ブービーメーカーでした。次の四輪会は頑張ります。

▼佐野会員 居相さん卓話楽し

みにしています。

▼居相会員 本日卓話します。よろしく願います。

▼坂本会員 中川(将)会員喜寿コンペ10位入賞、大変お世話になりました。

▼中西(啓)会員 居相さん本日の卓話楽しみにしております。

▼菅野会員 居相様本日卓話よろしく!

▼笠井会員 中川会員喜寿おめでとうございます。小谷会員幹事ご苦勞様でした。田中会員お世話になりました。少し良い事が有りました。早退お詫び。

▼中川(廣)会員 バッジ忘れ。

▼飯田会員 坂本さん、美味しいキングサーモン頂き、ありがとうございました。早退お詫び。

▼柏木会員 中川将さん喜寿コンペ欠席おわび。新入会員歓迎会欠席おわび。

▼奥谷・宮川会員 例会欠席お詫び。

▼吉田会員 良い事がありました。

▼濱岡会員 居相様、本日の卓話楽しみにしています。中川将様喜寿コンペお世話になりました。

▼小谷会員 先週のコンペで会長賞いただきました。山本会長ありがとうございました。

▼西村会員 先週の中川会員の喜寿祝いコンペ、皆様お世話になり、有難うございました。福田会員、ゴルフボールありがとうございました。18位で当選しました!

3月合計額 313,000円
年度累計 2,529,100円

出席報告

月日	会員数	出席	(内出席規定適用免除者)	出席率	メイクアップ	確定出席率
3/15	58	39	8	72.22%	3	77.78%
3/22	58	39	8	72.22%		
3/29	58	35	5	68.63%		